双葉便り第3号



春日部市立看護専門学校

住所; 〒344-0061 春日部市粕壁 6686

電話; 048 (763) 4311 FAX; 048 (763) 4933

令和7年10月1日

副学校長挨拶

日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。寒暖の差が激しくなりました。私を含め皆様が、味覚の秋を満喫し、適度に運動することで、健康第一の生活が送れますよう願っております。そして、引き続き、本校の教育活動に、皆様方のご理解とご協力を、どうかよろしくお願いいたします。

1. 本校の学生の就職活動と就職状況

本校の教育理念は「埼玉県東部地域における保健・医療・福祉に寄与する看護実践者を育成する」ことです。今年度の春日部市立医療センターの推薦採用試験も、例年同様5月に実施されました。その他の病院においても、ほぼ5月中に就職試験を終えています。年々、早期化し激化する就職活動に対し、本校では、2年次10月と、3年次4月に進路ガイダンスを行っています。そして、履歴書や小論文の記述指導や面接練習など、様々な方法で学生たちの就職を支援しています。それぞれの学生が、自分の理想とする看護師像をめざして、頑張っていってほしいと願っています。

1·2 年生は近い将来に向けて、真剣に自分の進路について考えていきましょう。そして学生の皆さんには、本校の存続意義を理解し、ぜひ、本校を卒業した後は、地域の皆様の健康を支援する看護師として活躍してほしいと切に願っています。





2. 教育実習生のご紹介(①自己紹介 ②本校・学生の印象 ③ひと言)

本校では、看護教員養成コースの教育実習生を毎年、受け入れています。今年度は人間総合科学大学の教育実習生1名を、お迎えいたしました。看護師養成所の専任教員となるためには、保健師・助産師・看護師として5年以上業務に従事し、必要な研修を修了することが必要となります。

実習は2年生の基礎看護学実習Ⅱを担当してもらいました。そして、講義は1年生の講義を担当してもらいます。自己紹介と、本校での教育活動を通して感じられたことをお聞きしてみました。10月28日までの教育実習となります。どうかよろしくお願いします。

《小林先生》

- ①普段は茨城県古河市にある病院に勤務しています。臨床の看護師として働き、20年以上が経ちますが、看護教員という新たな学びに刺激を受けています。
- ②この学校は、看護教育だけでなく地域に密着しボランティアや教科外活動などを積極的に取り入れて、看護師に必要となる豊かな人間性や倫理観を育成することを大切に考えている学校だなと思いました。そして、学生の皆さんは正面玄関や廊下で明るい笑顔で元気よく挨拶してくれ、いきいきと学生生活を楽しんでいる印象があります。
- ③このたび、この学校で研修できる機会をいただき、ありがとうございます。この研修 での貴重な経験を、今後に活かしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

小林先生、研修中の忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。本校での教育実習を経て、看護師を志す学生と真摯に向き合い、共に看護を語り合える関係を築いてくださることを期待しております。

3. 最近の学校行事の様子をご紹介

下の写真は 7・8 月に実施した体験型学校説明会の様子です。1・3 年生の学生たちが、受験生たちの看護体験や学校案内などを、お手伝いさせていただきました。体験型学校説明会は夏季休業中のみでしたが、学校説明会は 12 月まで実施しています。受験生の皆さん、本校に興味をお持ちの皆さん、そして保護者の皆さん、ふるってご参加ください。お待ちしております。詳しくはホームページをご確認ください。

今後も、ぜひ、地域の学校として、本校の存在をたくさんの人たちに知っていただき、 本校で看護師になる夢を実現していただけることを願っております。



4. 今後の学校行事予定

10月16日(木) 解剖見学;日本大学板橋病院 (AM2年生·PM1年生)

11月16日(日) 災害時医療救護訓練ボランティア (学生有志ボランティア)

11月22日(十) 双葉祭(全学年)

11月25日(火) 代休(全学年)

12 月 15~23 日 基礎看護学実習 I (1 年生)

※16日(火)~19日(金) 春日部市立医療センターにて実習

12月25日(木) 終業式 ※次回は12月に第4号を発刊予定です